

## がくしゅうかだい（2年生）



### 【せいかつか】

＜学習内容＞「北風が はこんでくるものは なあに」

◆「冬のくらし」（きょうかしよ 102～103ページ）について、つぎのことをやってみよう。

- (1) きょうかしよ 102～103 ページをよんで、お正月など、冬にはどんなできごとがあるかかんがえてみよう。また、冬に行われるさっぽろのイベントはどんなことがあるか、しらべて、生活科カードにかいてみよう。



※インターネットがつかえるばあいは、つかってしらべ、生活科カードにかいてみよう。

- (2) 外にある雪やこおりをつかってあそびをかんがえてみよう。どんなあそびがかんがえられるかな？ 1年生の時のあそびも思い出してみよう。

さらさら雪で楽しいあそびは何か？  
べたべた雪で楽しいあそびは何か？  
こおりはどんな日にできるのかな？

※雪やこおりをつかってどんなあそびをかんがえたか、生活科カードにかいてみよう。また、雪やこおりなど冬のものでたのしくあそべたら、そのぶんだけ、生活科カードのはしごに色をぬろう。



＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・生活科の課題は1か月毎ですので、長い期間をかけてゆったりと取り組んでください。
- ・ここでは、冬の季節を利用した遊びや、冬の行事について学習します。「冬(12月～2月頃)といえば、どのような行事があるかな？」などと経験と関連付けて思い出せるように関わってください。例えば正月だったら、「どんなものを食べるかな？」「どんなことをするのか？」など、考えを引き出す関わりをお願いします。
- ・屋外に出て活動をする際は、安全面の確認をお願いします。
- ・雪や氷などを使った遊びを考えたり、雪質の違いや雪質に適した遊び方（べたべた雪で雪だるまづくり、さらさら雪でそり遊び等）などに気付いたりした際には、大いにほめてあげてください。達成感や満足感が高まり、次の活動の意欲につながります。札幌らしい学習活動である、雪と親しめるような活動になるよう、支えてください。
- ・遊びの中でどのような工夫をしたかななどをたずねると、自分のがんばりを振り返って自覚することにつながります。